

■ 横浜国立大学教職大学院 ■

研究成果報告会 発表プログラム

- 9:20～ 9:30 開会挨拶・概要説明
- 9:30～10:10(40分間) ポスターセッション1

発表者	報告書タイトル
本庄 優生	すべての児童が自分の考えをもち、学び合うことができる授業をめざして ～算数科の授業における主体的・協働的な学びを実現するための手立て～
吉田 彩華	班での話し合いで自分の考えが相手に伝わるような発言を促すための試み ～自分の考えを整理することができるための手立ての工夫～
伊藤 良	特別支援学校における自作教材の共有化の有効性に関する研究 —個に応じた指導・支援の一層の充実を目指して—
海保 岳	「話したい」「聞きたい」「考えたい」を引き出す授業の実現 ～思考ツールを活用した系統的・教科横断的な授業改善を通して～
久重路 麻美子	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた組織的な授業改善 ～数学科の取組～
古城 秀典	カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れた学校行事の設計に関する研修の開発
鈴木 徹也	メンター研修会の実施によるミドルリーダーの育成 ～若手教員に対する人材育成の実践を通して～
七澤 昇	「経験学習サイクル型授業研究モデル」の実践と評価
野部 勝也	定時制高校における「外国につながる生徒」への支援体制づくりについて —多文化支援情報交換会による教師の意識への影響に着目して—
森 綾乃	2年目教員に起こりうるリアリティショックに焦点を当てた校内支援の検討 ～メンターチームを活用して行う研修・キャリアカウンセリング～
渡部 千佳子	特別支援学校における他職種連携を理解するための研修に関する検討 ～他機関と連携したチーム支援を目指して～

- 10:15～10:55(40分間) ポスターセッション2

平成30年度1年生発表	岩崎徹、篠原千優、鈴木紀知、前田雄介、森希実可
平成29年度短期修了生発表	尾澤知典、柏木裕子、木部美和子、武田翼、深田淳一

※報告書の提出(片桐大樹、山田剛輔)

- 11:05～11:30 口頭発表

平成29年度短期修了生発表	小野亜依美、佐々木智三、古屋公詳、本澤勝也
---------------	-----------------------

- 11:30～12:30 プレゼンテーション発表

発表者	報告書タイトル
城倉 朋子	特別支援学校(肢体不自由)小学部において教育課程の研修会を実施した効果 ～教育課程編成を担う一員としての教員の意識醸成を目指して～
玉虫 麻衣子	子どもの具体的な姿をもとに語り合う授業研究 ～抽出児活用による教師の語りの変容～
藤本 祐之	校務分掌・学年分掌マネジメントの計画力向上を目的としたメンタリングシートの開発 ～メンタリングの実践を通して～
山崎 翔平	メディアからの情報を読み解く力を育む単元の開発に関する研究 ～中学校国語科でインターネット情報の評価と新聞記事の比較を通じた実践～

- 12:30～12:40 まとめ

本研究成果報告会では、ポスターセッションとプレゼンテーション発表の二種類の発表を行います。
ポスターセッションでは興味のあるポスターを自由に、プレゼンテーション発表ではじっくりと、発表を聞いていただけたらと思います。